



英語研修

緊張 張したけど、現地の高校生たちが、積極的に話し掛けてくれました。アスレチックでも、分らないことがたくさんあった私たちをリードしてくれて、英語はあまり分からなかったけど、ジェスチャーや単語をつないで言ったりして、コミュニケーションをとりました。現地の方はとてもフレンドリーなので、話しやすかったです。現地の先生も話しやすい方で、私たちが楽しくできるように分かりやすく授業をしてくださいました。先生や高校生と一緒に楽しめてよかったです。最高の思い出になりました。

(山岡 莉佳さん)

単語 語の発音も分かりやすく、先生の英語を吸収できました。先生やスタッフは、いつも笑顔で接してくれたので、とてもリラックスして授業を受けることができました。スタッフとの会話は、なかなか言葉が出てきませんでしたが、今まで習った英語の力を精一杯試すことができました。また頭で考えるのではなく、会話がスムーズになるようになりました。僕は、アメリカの人たちとふれ合うのが夢だったので、夢がかなって幸せです。こんな体験ができたことに大変感謝しています。

(重松 吾一さん)

授業 業では、英語の歌の意味を考えたり、研修に参加してくれた高校生に、分からない文章を教えてもらいました。高校生とは、施設の中を回りながら問題を解くなど、楽しく交流ができました。指導してくださったスーザン田辺先生の授業は、生徒の意見が飛びかう楽しいもので、英語での表現が分からないときには、日本語を使って、分かりやすく教えてくださいました。また、英語の質問も、簡単なものから難しいものまで使い分けてくれて、理解しやすい授業でした。本当にいい体験をさせていただきました。

(瀬岡 未来さん)



スポーツ体験(ゴルフ)
仙波 万季さん
ゴルフクラブをにぎったことも振ったこともなく初挑戦でした。どうしようかと戸惑っていたとき、ゴルフレッスンをしてくれた先生が、とても優しく一から丁寧に教えてくださいました。下手な私に少しでもボールが当たると、「great」「good」と笑顔でほめてくれて、ハイタッチをかわしてくれました。ホストファミリーも一緒に喜んでくれてアメリカの人の心の温かさが、自然と笑顔になりました。とても広い場所で初めての経験ができ、楽しいひとときを過ごすことができました。



観水公園レクリエーション・施設見学
神山 大樹さん
渡すかぎり、芝生で覆われていて、近くには、重信川の5倍くらい大きい川がありました。オレゴンは湿度が高くないので、日本よりは涼しいのですが、木々を見ていると、さらに涼しくなった気がしました。なぜか、観水公園にメリーゴランドがあり、小学生の時から乗っていないので、乗ってみると、結構楽しめました。ギルバード大学の施設見学では、校内にアスレチックがあり、かくれんぼや鬼ごっこをして、ホストファミリーとたくさん遊べるまで思い切り遊びました。

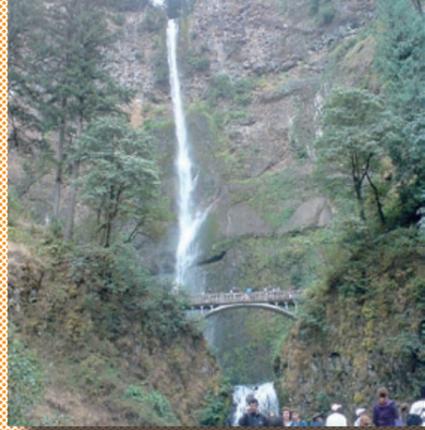


8月21日から29日までの9日間、伊予市の未来を担う中学2・3年生16人が、アメリカ合衆国オレゴン州セーラム市に海外派遣されました。今年から海外派遣事業が見直され、アメリカの家庭に5日間、二人一組でホームステイすることになりました。言葉も生活習慣も違う環境で過ごし、現地スタッフによる英語研修や、アメリカ文化を学ぶスポーツ体験、施設見学など、さまざまな刺激を受けました。参加した中学生たちは、初めての経験にとまどいながら、多くのことを吸収し、少し大人になって帰ってきました。

中学生オレゴン州体験記



出 異国の地へ 宮内 萌子さん
発する直前まで、自分がアメリカへ行くという感覚がまったくありませんでした。出発当日になって、ホストファミリーや、アメリカの食べ物のことなどたくさん考えました。アメリカに着くと、ホストファミリーは最初から笑顔で迎えてくれてたたくさんの話をすることができました。お店の店員さんもフレンドリーで驚きました。ハンバーガーは日本の2倍くらい大きくて、おすしのお米は、パラパラとしていて具にアボカドが入っていました。日本とアメリカの文化の違いを肌で感じる事ができました。



コロンビア溪谷観光

宮崎 祐花さん

コロンビア川はとても深く、チヨウザメが獲れるそうです。キャピアはチヨウザメの卵だと初めて知りました。川の幅は広くて、日本の川と比べ物にならないな、と思いました。
次にオレゴンで一番高い滝に行きました。今まで滝をあまり見たことがなかったのですが、キレイな滝を見ることができて本当に良かったです。滝の近くの高いところに橋がかかっています。下から見る風景がとても綺麗でした。



見学・訪問して感じたこと

長岡 裕介さん

セッション・ミル・ミュージアムは、実際にあった毛織物の工場を改築してできたため、当時の様子がよく伝わってきました。オレゴン州議事堂は、オレゴン州の議員さんが集まる、とても良い建物でした。一般人は座れないという、議員さんが座る椅子にも座れたのでとても嬉しかったです。また、何百段とある螺旋階段を上り、議事堂の屋上にあるゴールドマンと並んだときはとても気持ちよかったです。



課外活動に参加して

小笠原 早紀さん

プール、バスケットコート、クライミングウォールなどたくさん施設がありました。クライミングウォールは、一年生の時に一回やってみて、とても難しかったです。覚えがありました。やってみるとスタッフの方が親切に指導してくれたので登りやすかったです。前は、1mだったのが、今回は約5m登れたのが嬉しかったです。この施設で、今まで経験したことがないようなことができたので、とてもよい勉強になりました。



シアトルマリナーズ野球観戦

渡辺 裕也さん

教科書でしか見たことなかったセイフコーフィールドにいたのは、とても不思議な感じでした。僕が試合で何よりも楽しみにしていたのはイチローを見ることができた。第二打席でイチローはスリーベースヒットを打ち、さらに守りではレーザービームも見ることができました。スクリーンに応援している自分たちも映りました。日本でも野球観戦をしたことがありますが、アメリカの方は日本とは比べものにならないほどの盛り上がりでした。



訪問団主催レセプションに参加して

大森 沙紀さん

ラム市長のジャネットさんは「今後伊予市とセーラム市の交流をもっと深めていければと思う」とおっしゃられ、両市の絆が築けたように思いました。その後、中学生全員で「ふるさと」を歌い、日本の歌を伝えることができてよかったです。セーラム市の方々も、真剣に聴いてくれました。食事をしながら、ホストファミリーや友達、お世話になった地元の方々々と写真を撮り、リラックした雰囲気でも楽しかったです。

母国日本、伊予市に到着

守津 愛美さん

「た、だいま。」オレゴン州セーラム市から、元気に無事帰ってくるので良かったです。16時間の時差と飛行機の関係で、伊予市に着いたのは夜の10時半。父や母を見るとホッとしました。9日間、住み慣れた地を離れた夏休み。嬉しさと不安を持ちつつ、ホームステイすることができました。

わが家に帰って最初に食べたのは、母の作ったご飯です。日本食は今まで以上においしく感じました。ホームステイ先ではパンが多く、白い炊きたてのご飯は久しぶりでした。アメリカではフォークとナイフを使って食べるので、最初はとまどいましたが、見よう見まねで、ちよつとずつできるよくなりました。と思っています。
初めてのことはわかりでしたが、みんなで乗り越えることができました。本当にありがとうございます。

ホストファミリーとの出会いと別れ

5日間のホームステイ

お父さんはとても明るく、ジョーク好き、お母さんも明るく優しい人で、とても温かく迎えてくれて親切にしてくださいました。単語を並べたり、ジェスチャーを使ったりすると、意外と言葉は通じました。合っているかどうか分からなくても、口に出してみることも大切だと思いました。夜はバドミントンやカードゲーム、習字などをし、コミュニケーションをとりました。

（松浦 愛さん）



「何」か本当の家族みたい。」と思うほど、ラーソン夫妻と自然に会話をし、笑って、自分でも不思議だつたくらいです。ご飯のお手伝いをしたり、洗濯の方法を教えてもらったり、自分の家ではこんなに進んでいなかったな...と思いつつ、色んなことをしました。一つやると「ありがとう」と言ってくれて、一言だけなのにすごく温かい気持ちになりました。たくさん思い出を作った。楽しく過ごしたから、お別れもあんなに悲しい気持ちになつたんだと思います。エリックさん、ルースさん、ありがとうございます。

（権名津 優花さん）



アメリカの生活にも慣れ、ホストファミリーともたくさん話が弾むようになった頃、悲しいお別れの日が来ました。五日間自分たちの子どものようにお世話をしてくださったホストファミリーには、感謝の気持ちでいっぱいでした。毎日語学研修の場所へ送り迎えをしてくれたり、集合場所へ行く途中オレゴンコーストに連れて行ってくれたり、いつも私達を笑顔にしてくれたら。ホストファミリーは「今度はもっと長い期間来て、一緒にキャンプに行ったり、海にボートで行ったりしよう」と笑顔で言ってくれました。私は涙が止まりませんでした。

（水木 裕美子さん）

母さんにハグされた時、もう本当に涙が止まりそうにないと思いましたが、お母さんが「泣かないで。また、遊びに来てね。」と言って後ろを向いて歩き出したとき、私が泣かないように一回も振り返らない後姿をずっと見て、お母さんを目に焼きつけました。バスの中で読んだメッセージに、「あなたのアメリカのお母さんより」と書いていて、また泣いてしまいました。本当に、ホームステイができてよかったです。これからも英語を頑張つて勉強して、またホームステイがしたいです。アメリカの家族と、これからも連絡を取り続けたいです。

（大森 あゆみさん）